

## 「生活支援コーディネーター」の取り組みを紹介します

☎長寿課 ☎22-1361

住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちづくりを推進するため、昨年度市内5地区から「生活支援コーディネーター」が選任され、活動を始めています。

生活支援コーディネーターは、まちづくり協議会や地域団体などと連携し、地域ごとの課題や必要な支援について、地域の方々とともに意見を出し合い、地域づくりの目標に向け、さまざまな活動をつなぐ調整役として活動しています。

今号では、生活支援コーディネーターのこれまでの取り組みについて紹介します。



やっあやこ  
谷津亜矢子 さん 【大鷹沢地区担当】

昨年5月に就任し、大鷹沢地区の取り組みを取材しています。大鷹沢地区はサークルや伝統芸能など数多くありますが、どんなことをしているのかわかられておらず、情報発信が弱いと感じました。

昨年は情報紙を2号発行し、多くの人に顔を知ってもらい、声をかけてもらえるようになりました。今年は大鷹沢地区の名所や地元で愛されるスポットを中心に取り上げていきたいと思っています。



- 5\_ホワイトキューブで行われた「お宝発表会・生活支援コーディネーター研修会」での意見発表
- 6\_大鷹沢地区在住の三澤佑二さんを講師に招き、大鷹沢公民館で行われた「地域交流会そば打ち」の取材。大好評で今後も継続する予定です



あひこようこ  
安彦洋子 さん 【深谷地区担当】

昨年6月に就任しました。深谷地区の皆さんの元気な姿を発信しようと、サロンや伝統芸能を取材し、情報誌を3号発行しました。まだまだ隠れた宝物のような活動があると思いますので、ぜひ情報提供していただきたいです。

三住地区ではサロン活動など気軽に集まれる場所がないので、今年は立ち上げに関わりたいたいと考えています。



- 7\_白鳥神社を会場に定期的に行っているサロン。この日は紅白の旗を使ったゲーム、お菓子や漬物などを持ち寄ったお茶会を楽しみました
- 8\_公民館で長く続く「深遊会」の料理教室。コーディネーターも会員として参加しました



さとうすずこ  
佐藤鈴子 さん 【白川地区担当】

昨年12月に就任しました。市外の出身で分からないことがたくさんありますが、白川地区の皆さんの良いところを取材し、情報を発信していきたいと思っています。

今年はお茶のみ会やカラオケ、市内の散策などを企画し、少人数でも集まって楽しめる機会をつくらせたいと思っています。



9\_公用車を配車。取材などに活用していきます



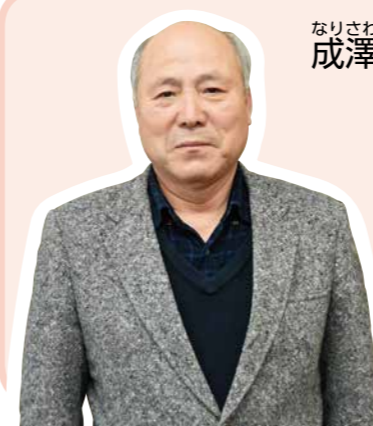
しかま  
四籠ミエ子 さん 【小原地区担当】

昨年度は地区行事を取材し、情報紙を12号発行しました。読んでいただいた方から、取り上げてほしい情報をもらえるようになりました。また、小原地区のサロンを取り上げ発信したことで、新しいサロンが立ち上がることになり、成果を感じています。

2年目の今年は、まだ取材していない地区を中心に、地域の良いところを発掘していきたいと思っています。



- 1\_スパッシュランドしろいしで行われた「小原脳トレ大学」は今年で3年目の取り組み
- 2\_厚生保護女性会員の手作りお弁当を地域のひとり暮らしの高齢者へ配達する「小原お楽しみ（あつあつ）弁当」を取材しました



なりさわかずお  
成澤一男 さん 【斎川地区担当】

3月に各自治会の総会で糖尿病についての説明会やPRをし、地区で行っているサロンのPRをしてきました。斎川地区では現在4つのサロンが活動していますが、もう一つ新しいサロンを立ち上げようと動いています。会場への移動手段がない人をどのようにフォローするかなど、まだまだ課題があると感じています。地域の皆さんと協力して、よりよい取り組みにつなげていきたいです。



- 3\_山形県米沢市社会福祉協議会からコーディネーター3人が視察研修に本市を訪れ、地域の課題や共通の問題点などを話し合いました
- 4\_健康センターで行われた「視覚障害理解研修会」でコーディネーターも熱心に点字を学びました